

事業名: 企画総務費
細事業名: 地球温暖化防止活動推進員事業費
財務コード: 380301
担当部課室: エネルギー 局 エネルギー政策 課 省エネ・温暖化対策 担当 (内線) 6666

調査番号: 74

I 事業の概要

実施期間: 始期 H15 年度 ~ 終期 年度
実施主体: 県(直営)
目的: だれ(何)を対象に 県民
その対象をどのような状態にして 地球温暖化防止に関する認識が深まっている
結果、何に結びつけるのか 地球温暖化防止活動の実践
内容: 〇全ての市町村に地球温暖化防止活動推進員を設置(委嘱)し、各地域において地球温暖化の現状や防止対策の重要性について住民の理解を深めるとともに、対策を実践する者に対し、情報の提供や指導・助言を行ってもらい、温暖化防止活動を推進する。

II 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

Table with 9 columns: 区分, 指標, 25年度, 26年度, 27年度, 28年度, 29年度, 30年度, 31年度. Rows include activity indicators (活動指標) and achievement indicators (成果指標) for various metrics like number of staff and participants.

III 事業の評価(平成29年度の業績評価)

Table for performance evaluation with columns for activity indicators (活動指標) and achievement indicators (成果指標). Includes evaluation criteria and results.

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

IV 見直しの必要性(平成31年度に向けた改善等の考え方)

Table for review necessity with sections for: 県関与の必要性 (Need for county involvement), 有効性 (Effectiveness), 見直しの余地 (Room for improvement), and 見直しの必要性 (Need for review).

V 見直しの方向(平成31年度当初予算等での対応状況)

Table for review direction with columns for implementation methods (実施方法等の変更) and explanation (説明).

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、IV見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。